

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*


LAC
安心とともに

第7回定時株主総会

2014年6月20日

(証券コード3857)

<http://www.lac.co.jp/>

株式会社ラック

目的事項

＜報告事項＞

1. 第7期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)事業報告、連結計算書類、ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第7期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)計算書類報告の件

＜決議事項＞

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 取締役9名選任の件 |
| 第4号議案 | 監査役1名選任の件 |
| 第5号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

事業の状況

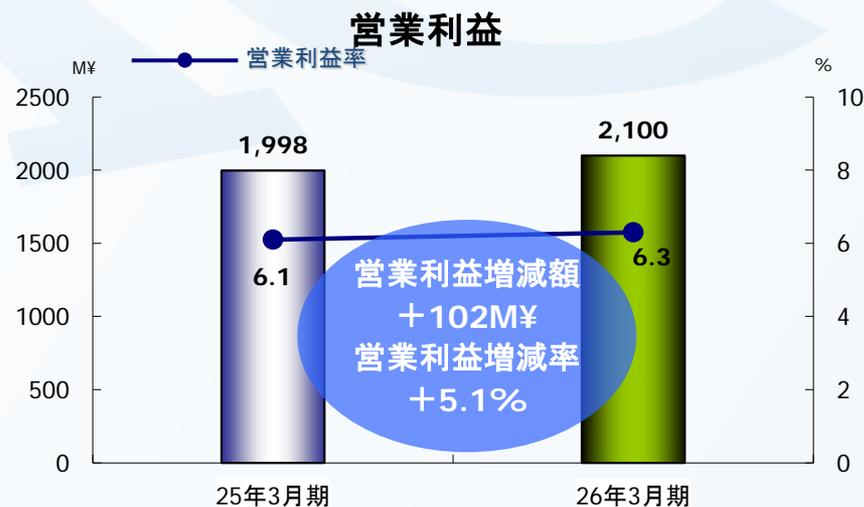
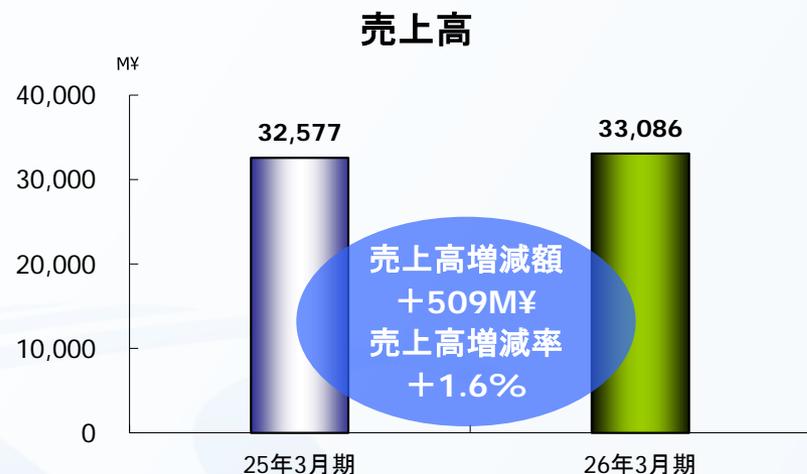
当社の取り組み

- KDDI社との業務・資本提携を強化
 - それぞれが有する強みを活かしICTサービスにおける事業拡大
 - コスモス社の取得によりKDDI社が当社株式を間接保有を含め31.1%
- 複雑かつ巧妙化するサイバー攻撃の脅威に対応
 - 「サイバー・グリッド・ジャパン」を新設し、研究機能を強化・拡充
 - アズビル セキュリティライダー株式会社、株式会社セキュアブレインなど最先端のITセキュリティ企業との連携
 - 米国 FireEye社製品を活用した新サービスの提供を開始
- 啓発活動の積極的な推進
 - セキュリティ情報に関する注意喚起の発信
 - 各種セキュリティイベントの後援
 - メディアへの取材対応

事業の状況

業績[連結]

	当事業年度 (平成26年3月期)	前期比
売上高	330.86億円	+1.6%
売上総利益	69.19億円	△0.3%
営業利益	21.00億円	+5.1%
営業利益率	6.3%	+0.2%
経常利益	19.91億円	+7.6%
経常利益率	6.0%	+0.3%
当期純利益	10.07億円	+10.4%
当期純利益率	3.0%	+0.2%

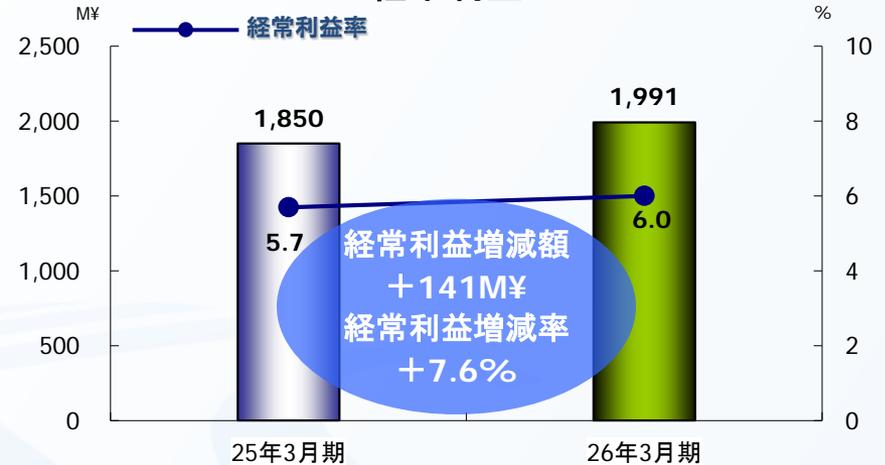


事業の状況

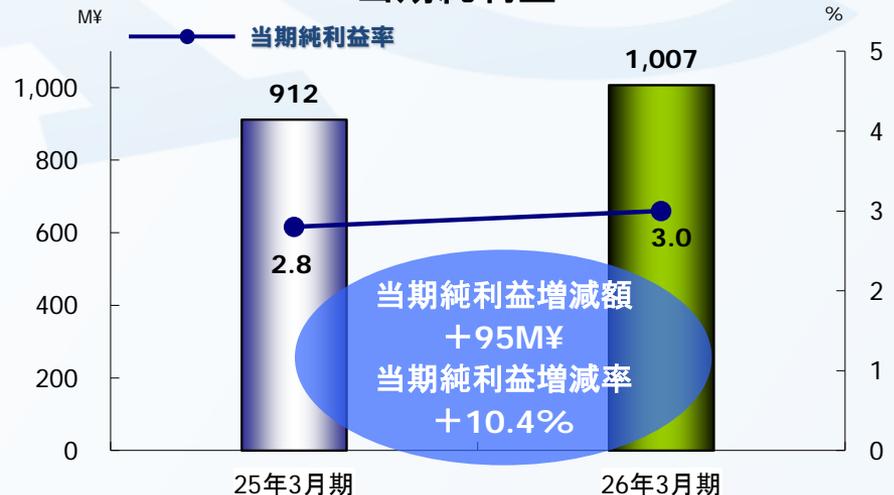
業績[連結]

	当事業年度 (平成26年3月期)	前期比
売上高	330.86億円	+1.6%
売上総利益	69.19億円	△0.3%
営業利益	21.00億円	+5.1%
営業利益率	6.3%	+0.2%
経常利益	19.91億円	+7.6%
経常利益率	6.0%	+0.3%
当期純利益	10.07億円	+10.4%
当期純利益率	3.0%	+0.2%

経常利益



当期純利益



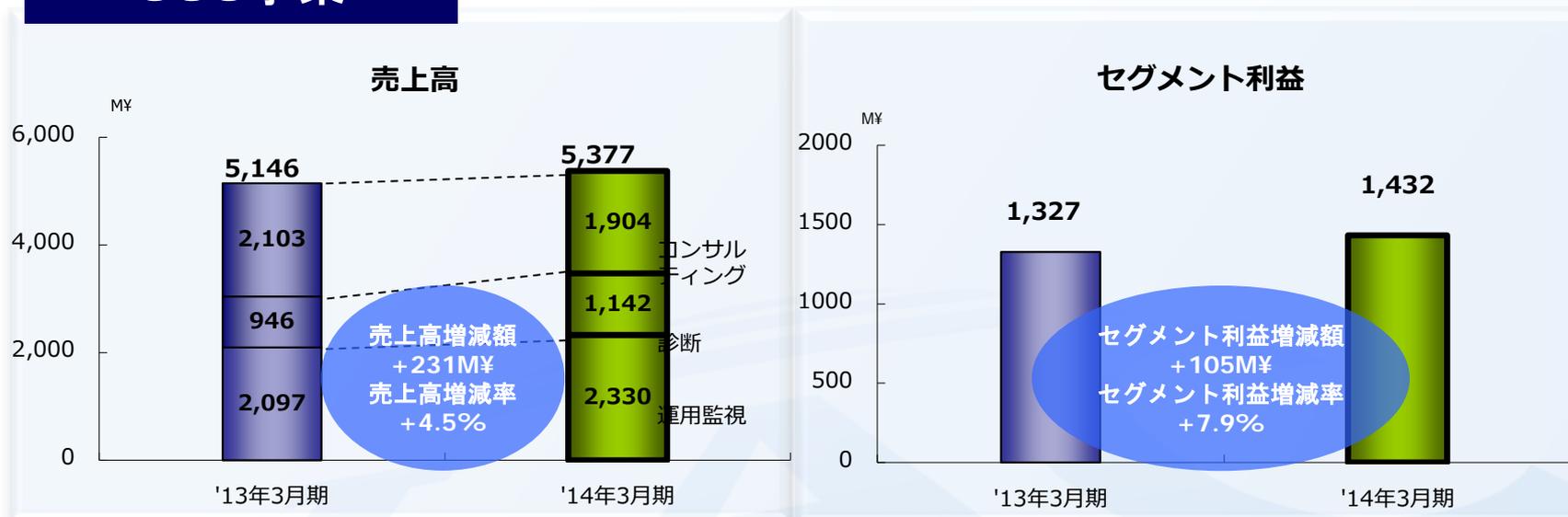
事業の状況

貸借対照表[連結]

(百万円)

科目	'13年3月期 期末	'14年3月期 期末	増減額	科目	'13年3月期 期末	'14年3月期 期末	増減額
流動資産	12,269	10,556	△1,712	流動負債	9,115	7,388	△1,726
現金及び預金	3,560	3,713	+153	買掛金	2,054	1,501	△553
受取手形及び売掛金	5,013	3,950	△1,062	短期借入金	200	200	-
商品	240	125	△114	1年内償還予定の社債	100	50	△50
仕掛品	111	166	+54	1年内返済予定の長期借入金	2,031	1,906	△125
貯蔵品	1	0	△1	未払金	1,059	470	△588
前払費用	2,508	2,063	△445	未払法人税等	140	209	+68
繰延税金資産	746	391	△354	前受収益	2,525	2,285	△240
その他	87	145	+58	賞与引当金	73	88	+14
				受注損失引当金	19	34	+14
				その他	910	643	△267
固定資産	6,981	5,803	△1,177	固定負債	3,940	1,976	△1,963
有形固定資産	1,026	882	△144	社債	50	-	△50
無形固定資産	4,067	3,263	△803	長期借入金	3,723	1,817	△1,906
のれん	2,447	1,988	△458	退職給付に係る負債	75	83	+7
ソフトウェア	1,472	1,140	△331	その他	91	76	△15
その他	147	134	△13	負債合計	13,056	9,365	△3,690
投資その他の資産	1,888	1,658	△229	資本金	1,000	1,000	-
投資有価証券	553	711	+158	資本剰余金	3,622	3,623	+0
敷金及び保証金	811	814	+2	利益剰余金	1,856	2,533	+677
繰延税金資産	456	49	△407	自己株式	△331	△333	△1
その他	65	82	+16	その他有価証券評価差額金	2	112	+110
				為替換算調整勘定	19	45	+26
				少数株主持分	25	12	△13
資産合計	19,250	16,360	△2,890	純資産合計	6,194	6,994	+799
				負債・純資産合計	19,250	16,360	△2,890

SSS事業



[サブセグメント別売上]

◆セキュリティコンサルティングサービス

- 既存顧客への深掘営業により受注が増加
- 緊急対応サービスの受注が増加（出動件数：前期比 250件→326件）
- 海外拠点の受注が減少
- 業務内容変更に伴う他事業部への一部業務移管により売上が減少

◆セキュリティ診断サービス

- 緊急対応サービスの提供を契機とする新規案件の獲得により受注が拡大
- 既存顧客からのリピート案件により受注が拡大

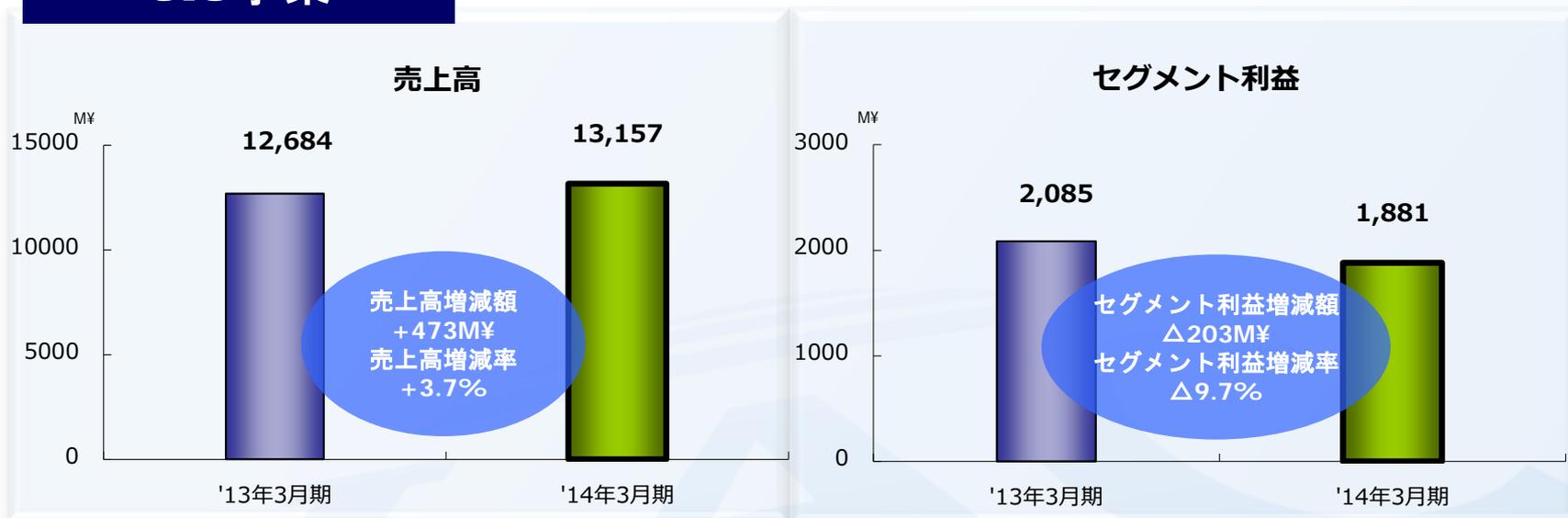
◆セキュリティ運用監視サービス

- 不正侵入を前提に情報流出を防ぐ対策への需要の高まりにより受注が拡大

[総括]

➢セキュリティ対策への需要の高まりを受け、既存顧客との取引拡大や新規顧客からの受注拡大により、システム刷新に伴う減価償却費などの負担増を吸収し増収増益となる

SIS事業



[売上]

◆開発サービス

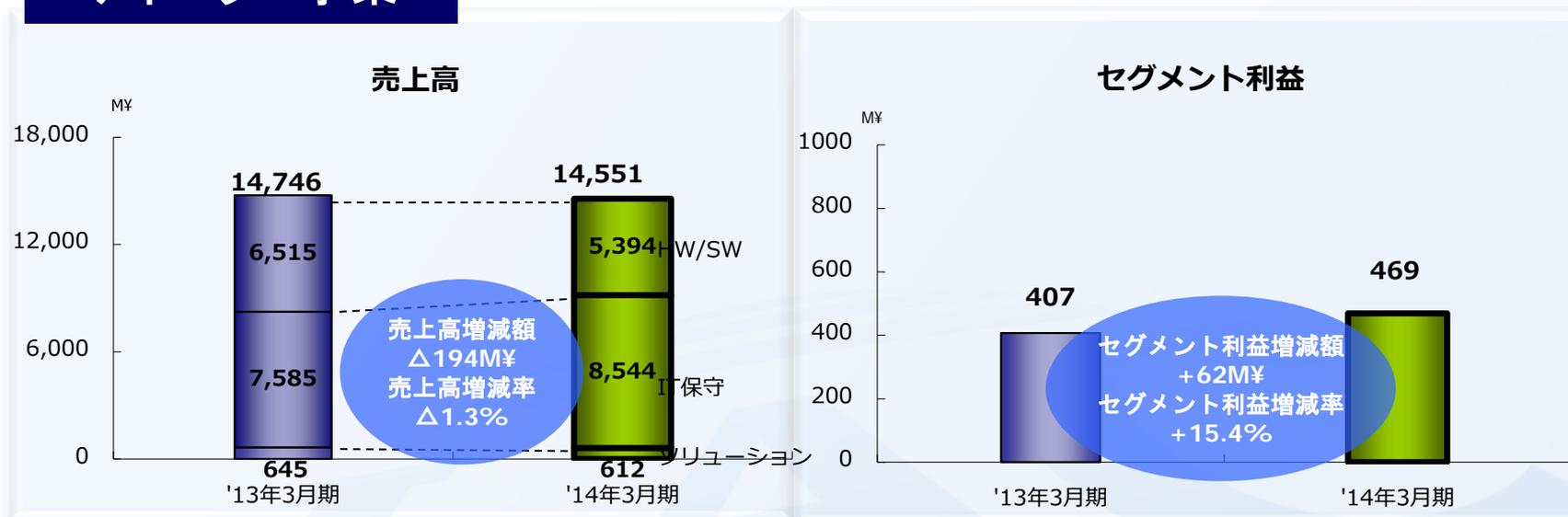
- 先送りされてきたシステム更新などの金融機関向け基盤系案件が引き続き好調
- 公共向け大型案件における当社担当領域の拡大により受注が増加
- クラウド技術活用案件やWebサイトのパフォーマンス診断案件などの受注が増加

[総括]

- 企業のIT投資の回復を背景に、第4四半期にかけて受注を大幅に拡大し増収となるも、第2四半期のクレジットカード業向け大型統合案件の不採算による影響のすべては補えず減益となる

事業の状況

ディーラー事業



[サブセグメント別売上]

- ◆ HW/SW販売
 - 金融業やネット系サービス業向け案件など一部で受注が改善
 - クラウド活用の普及などによる案件の減少や小型化の進行が影響
- ◆ IT保守サービス
 - 引き続き価格の低減要請などの影響があるも、契約内容の見直し等により受注継続を推進
 - 金融機関の営業店向けネットワーク機器更改案件が寄与
- ◆ ソリューションサービス
 - 自治体向けシステム更新案件は引き続き順調なるも、新規受注が伸び悩む

[総括]

➢ HW/SW販売が伸び悩み減収となるも、ネットワーク機器更改などIT保守サービスの売上増や利益率改善が寄与し増益となる

対処すべき課題

- サイバー攻撃に対する安全なITセキュリティインフラの構築・強化へのニーズの高度化
- クラウド環境やビッグデータの利活用に向けたニーズの拡大

➤ 平成24年4月1日 完全子会社3社を吸収合併

➤ 平成26年4月1日 事業セグメントの見直し

<旧セグメント>

SSS事業	
セキュリティコンサルティングサービス	
セキュリティ診断サービス	
セキュリティ運用監視サービス	

SIS事業	
開発サービス	

ディーラー事業	
HW/SW販売	(セキュリティ製品販売) (SI製品販売)
IT保守サービス	(セキュリティ保守サービス) (SI保守サービス)
ソリューションサービス	

<新セグメント>

SSS事業	
セキュリティコンサルティングサービス	
セキュリティ診断サービス	
セキュリティ運用監視サービス	
セキュリティ製品販売	
セキュリティ保守サービス	

SIS事業	
開発サービス	
HW/SW販売	
IT保守サービス	
ソリューションサービス	

さらなる企業価値 向上に向けて

■「強い会社」に向けた体制強化

- ◆統制の取れたガバナンスのもと、コンプライアンス意識の徹底
- ◆社内情報の適時適切な伝達と周知徹底
- ◆幹部社員のリーダーシップの発揮、次代のリーダーとなる若手社員の育成
- ◆人間的魅力を磨いた顧客対応による顧客満足度の向上
- ◆適正な要員配置による間接業務の効率化
- ◆事業運営の活性化に向けた人材の適材適所への再配置

■ 事業の強みを生かした安定収益源の確保

- ◆SSS事業
 - 経験と実績に裏付けられたサービスの提供による市場での差別化の推進
 - ストックビジネスであるJ S O Cの運用監視サービスの拡大
- ◆SIS事業
 - パートナー戦略の強化
 - プロジェクトリーダーとなる若手社員の育成
 - トラブルプロジェクトの未然防止への取り組み
- ◆関連製品販売および保守サービスをSSS事業、SIS事業にそれぞれ統合
 - 製品を含めたITソリューション型提案の拡充
 - ベンダーおよびS I e rとの協業強化による受注拡大の推進

■さらなる成長へ向けた投資と新ビジネスの創造

- ◆サイバー・グリッド・ジャパン構想のもと、最先端のセキュリティ技術や製品の研究・開発の推進
- ◆KDDI株式会社との業務・資本提携強化をベースに、次なる成長分野となる新事業の立案・推進の加速

ご質問される株主様へのお願い

- 出席票番号とお名前をおっしゃってください。
- 要点を簡潔にまとめてご発言ください。
- お一人様1回につき1問とさせていただきます。

第1号議案; 剰余金の処分の件

① 配当財産の種類

- 金銭

② 配当財産の割当に関する事項およびその総額

- 普通株式1株につき金8円

(中間配当金1株当たり5円と合わせ年間配当金は13円)

- 配当総額は203,006,880円

③ 剰余金の配当が効力を生じる日

- 平成26年6月23日

第2号議案; 定款一部変更の件

1. 提案の理由

法令等により株主保護の強化が図られている現状を踏まえ、適時かつ機動的な資本政策の実行可能性を確保するため、会社法の原則形態である会社法第201条第1項の規定に基づき、取締役会決議による適正な募集株式の数の決定を行うことを可能とする

2. 変更の内容

- ・現行定款第6条「募集株式の発行」を削除
- ・条文削除に伴う必要な条数の繰り上げ

第3号議案; 取締役9名選任の件

[取締役候補者]

高梨 輝彦 (たかなし てるひこ)
西本 逸郎 (にしもと いつろう)
英 秀明 (はなぶさ ひであき)
西川 徹矢 (にしかわ てつや)
上住甲子郎 (うえずみ こうしろう)
齋藤 理 (さいとう おさむ)
伊藤 信博 (いとう のぶひろ)
小林 義明 (こばやし よしあき)
三木 俊明 (みき としあき)

各候補者の略歴等は、招集ご通知49ページから57ページに記載

第4号議案; 監査役1名選任の件

[監査役候補者]

牧野 敏夫 (まきの としお)

候補者の略歴等は、招集ご通知58ページに記載

第5号議案; 補欠監査役1名選任の件

[補欠監査役候補者]

中田 順夫 (なかた のぶお)

候補者の略歴等は、招集ご通知59ページに記載

今日は、株主の皆様には
ご熱心にご審議をいただきまして、
誠にありがとうございました。

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*



Thank you. Any Questions ?



株式会社ラック
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1
平河町森タワー
Tel 03-6757-0100 Fax 03-6757-0101
www.lac.co.jp